

平成28年度におこなった町の主な事業を紹介します

総務費

- 低炭素社会化事業1億596万円★
- 資料館整備事業1億295万円★
- ふるさと博覧会補助事業 938万円



宮平獅子舞・伝統芸能保存継承資料館

民生費

- 児童手当事業8億9,374万円
- 法人保育園運営負担金 15億9,486万円
- こども医療費助成事業1億9,263万円
- 後期高齢者療養給付費負担金2億1,710万円
- 沖縄県介護保険広域連合負担金3億1,372万円
- 国民健康保険特別会計へ繰出金3億9,776万円
- 学童保育事業・補助1億6,080万円
- 重度心身障害者医療費助成事業 5,676万円
- 自立支援医療費事業 7,022万円
- 介護給付・訓練等給付事業8億6,041万円

衛生費

- 妊婦一般健康診査事業 5,271万円
- 予防接種事業1億5,254万円
- し尿処理対策事業 2,730万円
- 那覇市・南風原町環境施設組合負担金1億7,188万円

農林水産業費

- 山川地区畑地かんがい排水等整備事業 5,144万円★
- 新規就農総合支援事業補助金 1,238万円

商工費

- 商工会の育成強化 1,756万円
- 琉球絃等伝統工芸事業 2,067万円
- 伝統工芸後継者育成・観光との連携事業 1,210万円
- 観光PR促進事業 967万円

土木費

- 黄金森公園整備事業1億6,097万円★
- ウガンヌ前公園整備事業1億2,303万円★
- クサティ森等保全事業1億931万円★
- 下水道事業特別会計への繰出金1億7,312万円
- 土地区画整理事業特別会計への繰出金3億2,495万円



ウガンヌ前公園

消防費

- 東部消防組合負担金4億850万円
- 防災体制強化事業 590万円

教育費

- 公民館活動の充実事業 3,140万円
 - 幼・小・中
特別支援教育支援員（ヘルパー）配置事業 5,751万円
 - 学校ICT推進事業 2,050万円
 - 北丘小学校西側・
津嘉山小学校南側避難通路整備事業 963万円★
 - 黄金森公園スポーツ施設活性化事業 4,813万円
- ★印のある事業は、平成27年度からの繰越も含む。

平成29年度南風原町一般会計及び特別会計の上半期執行状況

毎年6月と12月の年2回、町の財政状況を公表しています。

今回は、平成29年度上半期（平成29年4月1日～平成29年9月30日）会計別の予算執行状況等をお知らせします。

(単位：千円)

会計別	区分	歳入			歳出		
		予算現額合計	収入済額合計	執行率	予算現額合計	支出済額合計	執行率
一般会計 (1)		16,034,579	6,913,257	43.1%	16,034,579	5,862,776	36.6%
特別会計 (2)		9,421,780	2,635,055	28.0%	9,212,728	4,384,454	47.6%
特別会計内訳	国民健康保険特別会計	6,836,812	1,924,684	28.2%	6,836,812	3,621,073	53.0%
	下水道事業特別会計	940,444	124,432	13.2%	731,392	234,855	32.1%
	土地区画整理事業特別会計	1,349,671	471,902	35.0%	1,349,671	426,073	31.6%
	農業集落排水事業特別会計	30,126	7,475	24.8%	30,126	6,074	20.2%
	後期高齢者医療特別会計	264,727	106,562	40.3%	264,727	96,379	36.4%
合計 (1) + (2)		25,456,359	9,548,312	37.5%	25,247,307	10,247,230	40.6%

平成28年度特別会計決算の状況

(単位：万円)

会計別	区分	歳入 A	歳出 B	翌年度へ繰り越す財源 C	実質収支 A-B-C
特別会計内訳	国民健康保険特別会計	499,384	639,084	0	▲139,700
	下水道事業特別会計	71,848	71,205	204	439
	土地区画整理事業特別会計	160,591	140,208	20,185	198
	農業集落排水事業特別会計	2,089	2,030	0	59
	後期高齢者医療特別会計	25,820	25,707	0	113
特別会計 合計		759,732	878,234	20,389	▲138,891

特別会計

特別会計とは、特定の事業を行うための会計として、一般会計と区分して特定の歳入歳出を経理するための会計です。

◆国民健康保険特別会計

自営業の方や退職者などの医療費を給付する会計です。

医療制度の改正や医療費の増等により、平成20年度以降赤字決算となっています。

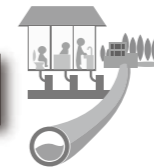
○対象者	一般..... 9,756人 退職..... 200人
○1人当たりの医療費	一般..... 318,159円 退職..... 514,912円



◆下水道事業特別会計

生活環境の向上と河川の汚濁防止を目的に下水道の整備・運営を行う会計です。

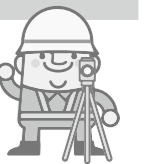
○H28年度末整備率	62.8%(面積整備率)
○H28年度末接続率	81.6%



◆土地区画整理事業特別会計

道路や公園を計画的に整備し、快適で住み良いまちづくりを進めるための会計です。

○施行地区の面積	71.4ha
○H28年度末事業進捗率	74.2%(総事業費ベース)



◆農業集落排水事業特別会計(神里地区)

農村集落内の生活排水の処理のために設けられた会計です。

○H28年度末接続率	78.7%(神里地区)
------------	-------------



◆後期高齢者医療特別会計

75歳以上の方々が加入する医療制度の会計です。運営主体は沖縄県後期高齢者医療広域連合となります。

○対象者	2,843人
○1人当たりの医療費	1,057,613円



平成28年度決算に基づく「財政健全化判断比率」と「資金不足比率」をお知らせします！

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項の規定により、平成28年度決算に基づく健全化判断比率及び同法第22条第1項の規定により平成28年度決算に基づく公営企業における資金不足比率を下記のとおり公表します。

1.健全化判断比率

平成28年度決算に基づき健全化判断比率を算定したところ、下表のとおりいずれの指標についても早期健全化基準を下回っています。

指標	①実質赤字比率	②連結実質赤字比率	③実質公債費比率	④将来負担比率
南風原町の算定結果	-	-	9.9%	120.9%
早期健全化基準(※1)	14.09%	19.09%	25.0%	350.0%
財政再生基準(※2)	20.00%	30.00%	35.0%	

○実質赤字比率の欄において「-」と表記されている場合は、実質赤字額がないことを表します。

※1 一つでもこの基準以上となった場合、自治体の自主的な改善努力を図るため、財政健全化計画を策定しなくてはなりません。

※2 一つでもこの基準以上となった場合、国の関与による確実な再生を図るため、財政再生計画を策定しなくてはなりません。

2.資金不足比率

平成28年度決算に基づき公営企業における資金不足比率を算定したところ、下表のとおりいずれの会計についても経営健全化基準を下回っています。

会計	下水道事業特別会計	農業集落排水事業特別会計
南風原町の算定結果	-	-
経営健全化基準(※3)	20.0%	20.0%

○両会計とも資金不足額がないため「-」で表示しています。

※3 基準以上となった場合には、経営健全化計画を策定しなくてはなりません。